

# 名古屋女性歌人展

## — 明治から平成への華麗な足跡

期間：令和2年10月7日(水)～11月8日(日) ※月曜休館

会場：文化のみち二葉館 2階展示室 時間：10時～17時

入館料：一般200円 中学生以下無料(各種減免あり)

名古屋の短歌文化の拠点である名古屋市短歌会館を私財を投じて設立した青木禮子をはじめ、明治から平成にかけて名古屋歌壇の発展には、多くの女性歌人が寄与してきました。そして現在もなお、優れた郷土の女性歌人が短歌界を牽引する存在として、大きな活躍をみせています。

今回の展示では、これまであまり紹介されてこなかった花岡和歌子や原田琴子など、明治生まれの歌人にも注目しながら、各歌人の作歌活動やその人生について紹介します。

花岡和歌子(明治14～昭和23)

青木禮子(明治17～昭和46)

原田琴子(明治22～大正14)

春日井政子(明治40～平成13)

三宅千代(大正7～平成29)

永井陽子(昭和26～平成12)

栗木京子(昭和29～) などご紹介

主催：文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目23番地

Tel & Fax 052-936-3836

<https://www.futabakan.jp/>

監修：小塩卓哉(中部日本歌人会顧問)

後援：中部日本歌人会、中日新聞社

協力：名古屋市短歌会館、愛知淑徳学園

※会期中の11月1日(日)に予定していたトークイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」を利用してご来館の方は入館料割引! 一般200円→160円



交通のご案内

- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
- 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
- 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
- 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
- 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

